

市長記者会見資料

開催日：令和4年8月10日（水）

11時00分から

- | | | |
|---|--|-----|
| 1 | 令和3年度 一般会計決算の概要 | … 1 |
| 2 | 源氏物語ミュージアム企画展・記念講演会を開催
～名誉館長 瀬戸内寂聴先生とともに～ | … 6 |
| 3 | 平等院で聴く能「頼政」～謡と仕舞による上演～
(歴史文化再発見事業 連続講座 特別編) | … 7 |
| 4 | 安田町地域等における新たな工業用地の確保に向けて | …10 |
| 5 | その他 | |

令和3年度 一般会計決算の概要

令和4年8月10日
宇治市政策企画部財政課
三品課長(0774-20-8715)

1 令和3年度一般会計決算のポイント

- ▶ 新型コロナウイルス感染症への対応策として、ワクチン接種や消費喚起、観光需要の回復に向けた取組を実施
- ▶ 子育てにやさしいまちづくり実現プロジェクトへの着手や、輝く宇治を創造する重点的取組を着実に推進
- ▶ 厳しい財政状況の中でも単年度収支は4年連続の黒字

令和3年度決算は、ワクチン接種をはじめとする新型コロナウイルス感染症への対応策として約80億円（令和2年度は約218億円）の取組を実施したほか、子育てにやさしいまち実現プロジェクトや輝く宇治を創造する重点的取組を推進したことなどにより、昨年度に次ぐ過去2番目の規模となる約715億円

単年度収支は約1.6億円の黒字となり、4年連続で黒字となったが、扶助費等の経常経費が増加するなど、経常収支比率はいまだ90%を超える見込みであり、依然として厳しい状況は続いている



令和4年度は第6次総合計画の初年度であり、新型コロナウイルス感染症への対応策に取り組みつつ、目指す都市像の実現に向け、重点施策やまちづくりの土台となる取組を積極的に推進するとともに、持続可能な行財政運営に取り組んでいく

令和3年度一般会計決算収支 (単位:百万円)

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入総額 A	72,575	87,360	△ 14,785	△ 16.9%
歳出総額 B	71,518	86,517	△ 14,999	△ 17.3%
形式収支 C=A-B	1,057	843	214	25.4%
翌年度に繰り越すべき財源 D	224	174	50	28.7%
実質収支 E=C-D	833	669	164	24.5%
前年度実質収支 F	669	515	154	29.9%
単年度収支 E-F	164	154	10	6.5%

令和3年度の主な取組

【新型コロナウイルス感染症への対応策】

約80億円

▽ 国の実施する支援や施策にスピード感を持って対応

新型コロナウイルスワクチンの接種

- 令和3年5月から新型コロナウイルスワクチンの住民向け接種を本格開始

子育て世帯や生活困窮世帯等の市民への支援として給付金を給付

- 子育て世帯生活支援特別給付金、住民税非課税世帯等臨時特別給付金など

▽ 市内の状況やニーズに応じた宇治市独自支援をきめ細やかに実施

厳しい状況にある事業者等への支援

- 事業者緊急支援金給付事業
緊急事態宣言等により影響を受けた市内中小企業等を対象に支援金を給付
- 中小企業経営チャレンジ支援事業
市内中小企業等が実施する感染防止対策の強化や売上向上の取組等を支援
- 宇治のうまいもん発信事業
YouTubeチャンネルの開設と動画配信により市内飲食店の魅力を発信



消費喚起、観光需要の回復に向けた取組

- プレミアム付デジタルクーポンの発行
スマートフォンで利用可能な
プレミアム付デジタルクーポンを発行



- 放ち鶴飼プロジェクト連携ツーリズム実証事業
モニターツアーやデジタルスタンプラリーなど、放ち鶴飼の周知・広報を実施
- 歴史文化再発見事業
2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送でスポットが当たる中世の宇治の歴史と文化を再発見できる取組を実施

ICTを活用した取組

- オンライン申請環境の整備
市民サービスの向上等を図るため、行政手続きのオンライン申請の環境を整備
- 小・中学校における学習環境の整備
家庭でのオンライン学習の実施に向けた、通信環境の整備

【子育てにやさしいまち実現プロジェクト】

魅力的な観光資源や産業支援拠点、駅周辺の商店街などの地域資源を有する中宇治地区をモデルエリアに設定し、「子育てにやさしいまちづくり」をキーワードとした魅力発信等の取組に着手

▽ 魅力発信(伝えたい)

「まちにわ」ネットワーク形成事業

- ・ 中宇治地区で子どもをはじめとした地域の方とのワークショップ等を開催

ワーケーション受入体制支援事業

- ・ 子育て世代をターゲットとしたワーケーションの受入体制整備を支援
※ モニターツアーは新型コロナウイルス感染症の影響により中止

▽ 移住促進(住みたい)

空き家活用促進まちづくり支援事業

- ・ 空き家を活用した子育て世代の移住促進に向けた取組を支援

▽ 定住促進(住んでよかった)

地域まちづくり交流空間創出事業

- ・ 地域の店舗等を活用した子育て世代等が集いやすく、居心地よいコミュニティスペースやICTを活用した交流空間の創出を支援



＜コミュニティガーデンでの植付け＞



＜中宇治BASE シェアキッチン＞



＜集会所でのイベント＞

こども未来キャンパス事業

- ・ 産業交流拠点「うじらぼ」において、子ども向けの起業スクール等を実施



子育ておうえん環境整備事業

- ・ 子育て世代が安心して外出できるよう、中宇治地区の店舗等が実施する子育て支援のための施設整備等を支援

宇治茶ふれあい事業

- ・ 保育所等に通う5歳児を対象とした茶摘み体験の実施等、宇治茶に触れる機会を創出

【輝く宇治を創造する重点的取組】

▽ 誰もが安心して暮らせるまちづくり

消防力の充実を図るため、消防車両等を更新

- ・ 救助工作車Ⅲ型、小型水槽付消防ポンプ自動車等



<救助工作車>



<小型ポンプ車>

▽ 子育て・教育環境の充実したまちづくり

民間保育所の定員拡大に向け施設整備を実施

- ・ 南浦幼保連携型認定こども園（145人→155人）

地域学校協働活動の推進

- ・ 菟道小学校、南宇治中学校、宇治黄檗学園において、コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的な導入・推進に向けた取組を実施

▽ 活力ある新たな産業を振興するまちづくり

市内製造業企業の販路拡大等を目的とした展示会合同出展を実施

- ・ 東京ビッグサイトで開催された「第26回機械要素技術展」に合同ブースを出展



▽ 住みたくなる・住んでうれしいまちづくり

近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想の策定

- ・ 近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりを総合的に進めるため、将来のあるべき姿を見据えた基本構想を策定

お茶と宇治のまち歴史公園の開園

歴史公園 : 8月21日（土）

交流館茶づな : 10月1日（金）



2 歳入決算の状況

- ・ 市税は法人市民税の増加の影響などにより、約0.6億円の増加
- ・ 地方交付税は追加交付の影響などにより、約19億円の増加
- ・ 国庫支出金は前年度の特別定額給付金の影響などにより、約150億円の減少
- ・ 市債は建設事業債や臨時財政対策債の減少などにより、約31億円の減少

(単位:百万円)

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
市税	24,154	24,090	64	0.3%
各種交付金	5,371	4,398	973	22.1%
地方交付税	9,103	7,158	1,945	27.2%
国庫支出金	19,774	34,728	△ 14,954	△43.1%
府支出金	5,518	5,402	116	2.1%
市債	2,360	5,476	△ 3,116	△56.9%
その他	6,295	6,108	187	3.1%
合計	72,575	87,360	△ 14,785	△16.9%

3 歳出決算の状況

- ・ 民生費は前年度の特別定額給付金の影響などにより、約139億円の減少
- ・ 衛生費は新型コロナウイルスワクチン接種開始の影響などにより、約8億円の増加
- ・ 教育費は前年度の児童生徒1人1台端末整備の影響などにより、約18億円の減少

(単位:百万円)

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
総務費	8,821	7,632	1,189	15.6%
民生費	35,055	48,964	△ 13,909	△28.4%
衛生費	6,012	5,179	833	16.1%
商工費	2,443	2,580	△ 137	△5.3%
土木費	5,265	6,960	△ 1,695	△24.4%
消防費	2,258	2,154	104	4.8%
教育費	4,435	6,262	△ 1,827	△29.2%
公債費	5,386	5,139	247	4.8%
その他	1,843	1,647	196	11.9%
合計	71,518	86,517	△ 14,999	△17.3%

源氏物語ミュージアム企画展・記念講演会を開催 ～名誉館長 瀬戸内寂聴先生とともに～



令和4年8月10日
宇治市教育部博物館管理課
課長 家塚(0774-39-9300)

企画展「源氏物語から広がる世界 —名誉館長瀬戸内寂聴先生とともに—」

主な展示資料：

瀬戸内寂聴直筆原稿 現代語訳源氏物語、源氏絵鑑帖、湖月抄

関係年表パネル、名誉館長講座写真パネルなど

期間：令和4年9月14日（水）～11月20日（日）※休館日除く

会場：宇治市源氏物語ミュージアム 企画展示室

観覧料：大人：600円 小人：300円 ※団体割引あり

記念講演会

講師：ツベタナ・クリステワさん（国際基督教大学名誉教授）

演題：女たちの源氏物語・宇治の橋姫

日時：令和4年11月9日（水） 14時～15時30分（予定）

会場：宇治市文化センター小ホール

募集人数：200人（応募多数の場合は抽選）

参加費：無料

応募方法：市政だより（9月15日号）、市ホームページ等で募集

プロフィール

ツベタナ・クリステワさん

ブルガリア生まれ。モスクワ大学卒業後に、東京大学に留学。ソフィア大学、東京大学からも博士号取得。1992年以降、日本で活躍。

現 国際基督教大学名誉教授。2021年、第1回古典の日文化基金賞芳賀徹記念・古典の日宣言特別賞受賞。



平等院で聴く能「頼政」～謡と仕舞による上演～
(歴史文化再発見事業 連続講座 特別編)

令和4年8月10日
宇治市産業観光部観光振興課
課長 木田(0774-39-9408)



【源平宇治橋大合戦之図 (宇治市歴史資料館蔵)】

令和4年3月から開催している歴史文化再発見事業「連続講座 鎌倉への道 宇治川がつなぐ時代の流れ」の特別編として、『平等院で聴く能「頼政」～謡と仕舞による上演～』を開催します。

1 概要

能の演目「頼政」の舞台である平等院。

能楽師の吉浪 壽晃氏、味方 團氏、田茂井 廣道氏の3名をお招きし、謡と仕舞による「頼政」の演目を中心に、作品の解説や能の魅力、宇治の魅力を紹介します。平安末から鎌倉初めの戦の時代に宇治橋合戦を戦い平等院で壮絶な最期を迎えた源頼政を題材にした能「頼政」、そして歴史の舞台となった平等院で、その世界を感じられる大変貴重な機会です。



よしなみ としあき
吉浪 壽晃氏
(能楽観世流シテ方)



みかた まどか
味方 團氏
(能楽観世流シテ方)



たもい ひろみち
田茂井 廣道氏
(能楽観世流シテ方)

2 開催日時等

開催日時	令和4年10月2日(日) 13時30分から15時30分(受付13時から)
会場	平等院 浄土院本堂
定員	80名 ※申し込み多数の場合は抽選
参加費	無料 ※ただし、平等院の拝観料(600円)別途必要
主催	宇治市・宇治市教育委員会
協力	平等院

3 申込方法

ホームページ申込フォーム又はFAXにより、宇治市観光振興課までお申し込みください。

申込期間 令和4年8月29日から令和4年9月15日まで
※FAXの場合は必着

申し込み多数の場合は、抽選を行います。結果については、郵送でお知らせいたします。

◎能「頼政」

能「頼政」は、平家物語をもとにした作品。

治承4年(1180)、源頼政(みなもとのよりまさ)と以仁王(もちひとおう)が打倒平家を掲げ、挙兵を試みるも、失敗に終わった以仁王の挙兵を基にした話で、平等院に落ち延び、最後は、頼政が扇ノ芝で自害したというもの。この中では、宇治橋や宇治川を舞台にした戦いなどが描かれています。

頼政の幽霊である老人が旅の僧を宇治の名所を教えながら平等院へと誘い、僧が頼政を弔うところから話が始まります。後半では頼政の霊が、いきさつや戦いの様子を伝える内容へと展開していきます。

◎歴史の中での意味

以仁王の挙兵は失敗に終わりましたが、これを契機として、打倒平家の動きは広がり、治承・寿永の乱(じしょうじゅえいのらん)と呼ばれる国内各地での内乱へとつながっていくこととなります。最終的には、平家滅亡という、大きな時代の流れを作る「始まり」の出来事になりました。

宇治で、平等院で起こったこの出来事が、鎌倉幕府成立へとつながる様々な戦いのきっかけや、宇治で繰り広げられた戦いの先例となっており、ここに宇治という土地がいかに歴史的意味を持つ場所であるかを知ることができます。

歴史文化再発見事業連続講座の予定

日程	講演テーマ	講師名	所属	申込 開始	締め 切り
3/17 (木)	古戦場としての宇治	杉本 宏	京都芸術大学歴史遺産学科 教授	終了	
5/20 (金)	「宇治を駆け抜けた義経～その実像にせまる～」	前川 佳代	奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所協力研究員		
6/3 (金)	「物語の頼政と、劇に描かれた頼政」	小林 健二	国文学研究資料館名誉教授		
8/5 (金)	「北条義時とその時代」	岩田 慎平	神奈川県愛川町郷土資料館主任学芸員		
8/27 (土)	「平安末・鎌倉期の撰関家と宇治」	樋口 健太郎	龍谷大学准教授	定員に達したため受付終了	
9/6 (火)	「藤原氏の拓いた宇治一離宮祭を中心に」	山路 興造	元京都市歴史資料館館長	8/15	8/30
9/19 (月祝)	「松殿基房をめぐる女性」	栗山 圭子	神戸女学院大学准教授	8/29	9/12
11/24 (木)	「宇治川の合戦と鎌倉幕府」	野口 実	京都女子大学名誉教授	11/4	11/18
12/11 (日)	「承久の乱後の朝廷と鎌倉幕府」	木村 英一	龍谷大学非常勤講師	11/21	12/5

《会 場》 お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな 2階会議室

《時 間》 午後2時～午後3時30分 (受付 午後1時30分)

《定 員》 60名 (先着順 Eメール、FAX で事前申し込み)

《参加費》 無料

安田町地域等における新たな工業用地の確保に向けて

令和4年8月10日
宇治市産業観光部産業振興課
課長 堀江（0774-39-9621）
宇治市都市整備部都市計画課
課長 藤井（0774-20-8743）

宇治市では、「宇治市産業戦略」及び「宇治市都市計画マスタープラン」に基づき、「国道24号沿道地区」における新たな工業用地の確保に向けて取り組んでおり、現在の取組の進捗状況は次のとおりです。

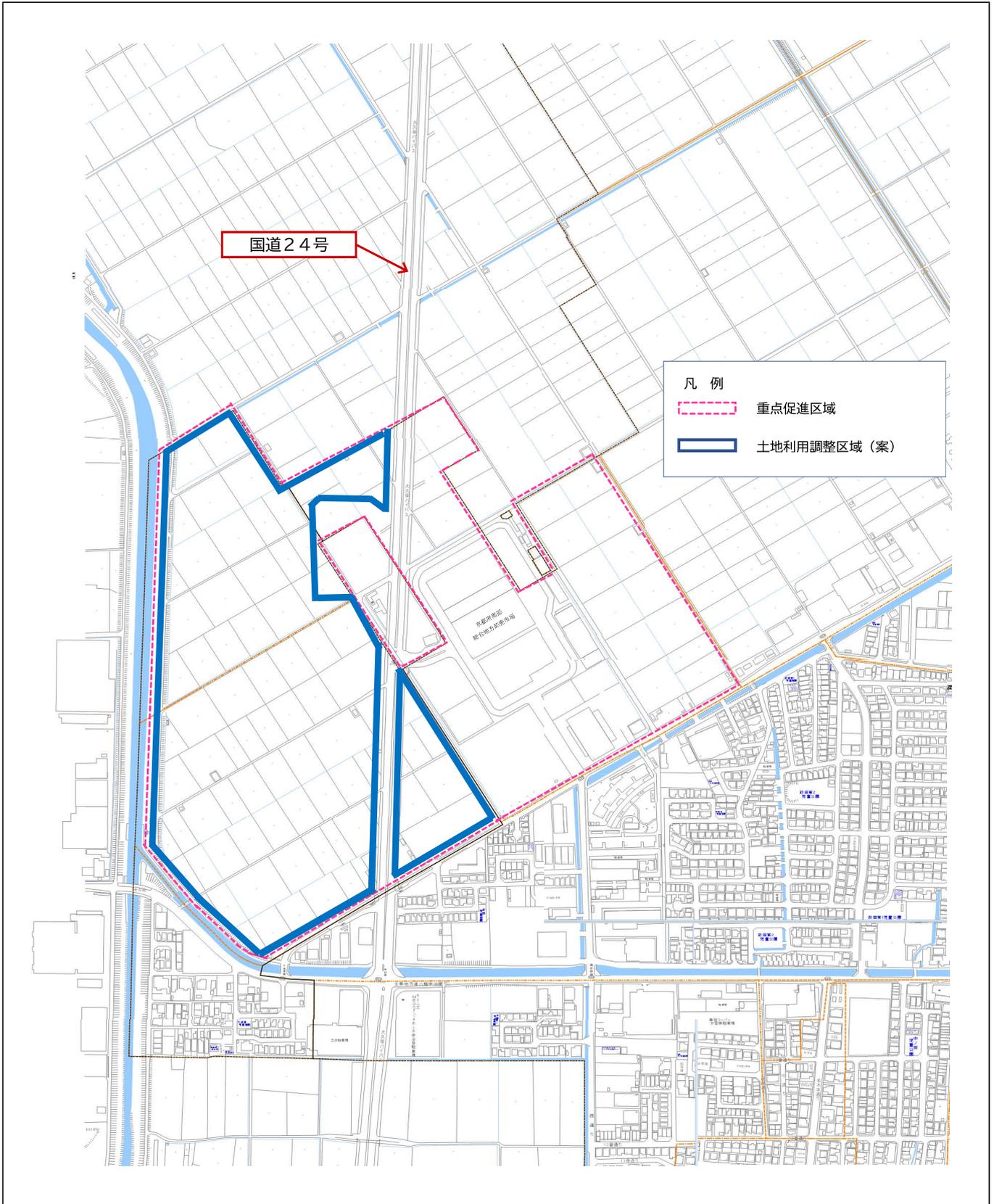
1 これまでの取組状況について

令和3年8月24日	京都府を通じて基本計画を国に提出
9月24日	国が基本計画に同意
令和4年3月	宇治市産業戦略 改訂版 策定 (当該地区での企業立地の取組を位置づけ)
令和4年5月	宇治市都市計画マスタープラン 策定 (産業立地検討エリアを位置づけ)

2 進捗状況について

- 国道24号沿道地区における産業立地に向けた関係機関との調整について一定の方向性が見えてきたこと、また、当該地区に立地を希望される企業の意向が概ね固まってきたことから、地域未来投資促進法に基づく手続きを進める。
- 同法に基づき、土地利用において調整を行うべき区域を定めた「土地利用調整計画」を宇治市において作成しており、京都府への同意申請に向けた手続きを行う。
- 合わせて、当該地区は市街化調整区域に指定されているため、土地利用調整区域を対象エリアに、整備の方針となる都市計画法に基づく地区計画の決定に向けた手続きを開始する。
- 当該地区における農政との調整や治水対策について、引き続き関係機関と詳細な協議・調整を行う。

国道24号沿道地区 土地利用調整区域（案）



本図は、PASC0社のWebGISシステムを基に作成したものである（縮尺 2,500分の1）。